

大阪狭山市空家等対策協議会傍聴要領

1 目的

この要領は、大阪狭山市空家等対策協議会の会議の公開に関する方針に基づき、大阪狭山市空家等対策協議会（以下「協議会」という。）の会議（以下「会議」という。）の傍聴に関し、必要な事項を定めるものとする。

但し、協議会の庶務を担当する部が非公開と決定した会議若しくは議題については、傍聴できない。

2 傍聴定員

協議会の会議の傍聴の定員は、5名とする。

但し、必要に応じて変更することができる。

3 傍聴手続

(1) 会議の傍聴をしようとする者は、会議5分前までに会場受付で、傍聴者受付名簿に氏名及び住所を記入し、係員の指示に従って入室すること。

(2) 傍聴の受付は先着順に行い、定員になり次第受付を終了する。

4 傍聴できない者

次のいずれかに該当する者は、会議を傍聴することができない。

(1) 凶器その他他人に危害を与える恐れのある物を携帯している者

(2) 酒気を帯びているもの

(3) 旗、のぼり、プラカードの類を携帯している者

(4) 前各号に掲げる者の他、議事を妨害し、又は他人に迷惑を及ぼす恐れのある者

5 傍聴者の遵守事項

傍聴者は、次に掲げる事項を守らなければならない。

(1) 会議開催中は静粛に傍聴し、拍手その他の方法により公然と可否を表明しないこと。

(2) 騒ぎ立てるなど、会議の妨害となるような行為をしないこと。

(3) はち巻き、腕章、たすきの類を着用する等示威的行為をしないこと。

(4) 飲食又は喫煙をしないこと。

(5) みだりに席を離れ、又は他人に迷惑となる行為をしないこと。

(6) 会長の許可なく写真撮影、録画、録音等を行わないこと。

- (7) 会場で携帯電話等の通信機器を使用しないこと。
- (8) その他会議の議事運営に支障となる行為をしないこと。

6 傍聴者の退場

傍聴者が前5の規定に違反した場合は、注意し、なおこれに従わない場合は、会長はこの傍聴者を退場させることができる。

7 その他

この要領に定めるもののほか、会議の傍聴に関し必要な事項は、会長が定める。